

本日元宇宙線研究所長の戸塚洋二先生がご永眠されました。

戸塚先生はスーパーカミオカンデを実現するために宇宙線研究所に1988年に移られました。戸塚先生のご努力でスーパーカミオカンデの建設が認められ、1996年にスーパーカミオカンデ実験開始、1998年にニュートリノ振動(質量)の発見、2001年にはカナダのSNO実験のデータと共に、太陽ニュートリノ問題もニュートリノ振動によるものだとすることを突き止められました。これらは科学史に残る大きな成果です。また、この間、宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設長、宇宙線研究所長も歴任され、宇宙線研究所の発展のためにもご尽力されました。

戸塚先生は強いリーダーシップでニュートリノ研究と宇宙線研究所を引っ張ってこられました。我々に特別に強いインパクトを与えたのは、2001年のスーパーカミオカンデの事故に際しての戸塚先生のリーダーシップです。この時の戸塚先生の献身的かつ強力なリーダーシップがなければ、現在のスーパーカミオカンデも宇宙線研究所も考えられません。そのほかにも非常にたくさんのごことを戸塚先生から学び、いくら感謝しても足りないと思います。

心より戸塚先生のご冥福をお祈りいたします。

7月10日

宇宙線研究所長 梶田隆章